



菊川市

菊川市で本格的に茶の栽培が始まったのは、鎖国が解かれた明治初期。横浜開港によって茶が輸出の花形商品となり、菊川の東に広がる牧之原台地が大規模に開拓され茶が植えられました。また、菊川茶の特徴である「深蒸し茶」が開発され、“深蒸し茶”発祥の地・菊川市として全国有数の優良茶産地として評価が高まりました。マンホールデザインは、本市出身の漫画家「小山ゆう」氏創作の「ちよこちゃん」をモチーフに地元企業の協力により、茶畑に映える「茶の葉と花」でまとめ“深蒸し茶”発祥の地・菊川市をアピールしたものとなっています。